

## 「病苦」

病苦…四苦の一つ、病気による苦しみ。病気になりたくないと思ひ悩むことによつて起こる苦しみ。

### 病癒多忘慎須常思病苦時

(病癒ゆれば多く慎みを忘る。須らく常に病苦の時を思ふべし。)

病気が治れば慎んで生活することを忘れてしまう。常に病気で苦しんでいる時を(忘れずに)覚えておくべきである。

(貝原益軒『慎思録』)

「生死事大 無常迅速」…生死(生と死)は非常に重大な問題であり、無常(常に変化し続けること)と迅速(瞬間的に過ぎ去ること)を理解することが重要である

無常…あらゆるものが常に変化し、永遠不変のものは存在しないということ

迅速…その変化があまりにも速いこと  
人の世の移り変わりは驚くほど早い事をあらわす

令和八年一月二十二日

加茂法話会

寒河江文洋